

大田区職員9条の会ニュース

第94号 2015年1月19日 編集 大田区職員9条の会事務局
大田区職員労働組合気付

許すな！**集団的自衛権行使**

一日米新ガイドライン中間報告の意味するものー

突然の衆議院解散・総選挙が静けさと喧騒の中で終わり、与党の「圧勝」という結果となりました。選挙では「アベノミクスの評価」が争点とされ、集団的自衛権や特定秘密保護法の「評価」は後景に押しやられました。その一方で報道などではほとんど取り上げられませんでした。衆議院解散の1か月以上も前に新たな日米防衛協力の指針（新ガイドライン）の中間報告が出されていました。

昨年10月8日に発表された新ガイドラインの中間報告は、1997年7月に改定された現行のガイドラインを実に18年ぶりに見直すためのものです。では、現行ガイドラインの何を見直し、どのようなことを定めようとしているのでしょうか。



現行のガイドラインでは、日本が直接攻撃を受けていなくても「日本周辺における日本の平和と安全に重要な影響を与える事態」（周辺事態）に限って米軍支援ができると定めています。これに対して新ガイドラインの中間報告では、「平時から緊急事態までのいかなる段階にお

いても、切れ目のない形で」「日米同盟のグローバルな性質を反映するため、協力の範囲を拡大する」としています。新ガイドラインでは、いつでもどこでも日本とアメリカは共同で軍事行動ができるものへと改められようとしているのです。

安倍政権は多くの国民の反対や懸念を押し切り、昨年7月1日に集団的自衛権行使容認の閣議決定を強行しました。その上で私たち国民の目の届かないところで、アメリカとの間で集団的自衛権行使の「実効的な態勢の構築」が進められていたのです。中間報告までとにかく集団的自衛権行使の新たな根拠を定める、これこそがあれほどまでに閣議決定を急いだ理由ではないでしょうか。そればかりではありません。集団的自衛権行使のための関連諸法制の整備は今春の統一地方選の後に行うと言われています。安倍政権によって「戦争のできる国」づくりが着々と進められているのです。

衆議院選挙に「勝利」した安倍政権は、憲法改正にも意欲を見せているといわれています。これまでの特定秘密保護法の制定、日本版NSCの設置、積極的平和主義の提唱、集団的自衛権行使容認の閣議決定は、明らかに第9条をはじめとした改憲への道筋だったと捉えることができます。将来、2015年が「あの年」だったと後悔することのないように、私たちは「今」何をすべきか考えなければなりません。

2014年流行語大賞 年間大賞
並べてみると

「**集団的自衛権**」

「**ダメよ～ダメダメ**」

アーサー・ビナード講演会

「平和ってなあに？ ～海外から見た日本～」

- ◇ 日時：2015年1月29日（木）午後6時30分～
- ◇ 場所：大田区立消費者生活センター 大集会室
- ◇ 主催：大田区職員9条の会

アーサー・ビナードさんはどんな人？

アメリカ生まれ、アメリカ育ちの詩人です。でも、日本人よりしなやかに日本語を使いこなし、日本語で言葉を紡ぎだす詩人です。

アーサー・ビナードさんは『さがしています』という絵本の中で、広島のパカドン（原子爆弾）で被爆した物たち—カバンや時計や弁当箱など—をカタリベとして、声をすくい取って1945年8月6日朝8時15分に何が起きたのか言葉にしています。

暑い夏の日が始まろうとしていたあの日、一瞬で全てが焼き尽くされた広島を、日々の暮らしの物たちの声として私たちの前に鮮明に突きつけてくれます。彼の戦争に対する深い憤りを優しい言葉で訴えかけてくれます。

前号でも紹介した『ここが家だ ベン・シャーンの第五福竜丸』でもそうだったように、アーサー・ビナードさんは、核兵器や原発などの核開発にも反対しています。

でも、彼は決して大上段に、難しい言葉を連ねません。広島で暮らす人たち、大海原でマグロを捕っていた人たち、私たちと同じように日々を暮らしている人たちの視線で、戦争や核開発に強く反対を訴えています。

アーサー・ビナードさんの話はとても面白いので、思わずお腹を抱えて笑ってしまいます。彼の楽しい話を聞きいつているうちに、いつのまにかドンドン話の中身は深くなっていきます。そして、私たちは色々なことを考えるようになります。

辺野古では米軍の新基地が大多数の県民の反対を押し切って建設されようとしています。再選された安倍政権は、集団的自衛権を行使可能にする法整備を今春の統一地方選以後にどしどし行おうとしています。

アーサー・ビナードさんはこんな日本の現状に対して、思わず考えこんでしまうような、どんな話をしてくれるのでしょうか。 皆さんもいっしょに参加してみませんか？

日米ガイドライン改定・戦争関連法制反対！ 安倍政権の憲法破壊を阻止しよう！

安倍政権の暴走に反対する 1.26 国会前行動

日時：1月26日（月） 18時30分～19時30分
集合場所：衆議院第二議員会館～参議院議員会館前

戦争させない・9条壊すな！ 総がかり行動実行委員会